

・「29年度までの実施内容」に記載された [ ] 書きの数字は各取組みの実施年度。  
 ・本プロジェクトが策定された平成26年度より前から実施されている取組みも「H26-」と記載。

■ 未病がわかる

① 「未病がわかる」情報発信プロジェクト

29年度までの実施内容	30年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広報普及啓発の継続的展開、新たなホームページ作成・運営、未病いやしの里の駅の登録拡大（181施設）[H26-29]</li> <li>・ 県西版DMOと連携した「未病いやしの里の駅」PR映像等（115施設分）の制作・発信[H28]</li> <li>・ 大学と連携した「未病に係わる観光体験」（動画33本）の情報発信（東海大学）[H28]</li> <li>・ 地域交流イベント（H29:17回）や未病いやしの里「集いの駅」（11施設）における未病チェックシートの活用・普及など未病を改善する取組みの情報発信[H26-29]資料1-9</li> <li>・ 県西未病観光コンシェルジュの育成に向けた教材開発と講座の開催（延べ937人）[H27-29]資料1-9</li> <li>・ ME-BYO サミット神奈川2017 in 箱根の開催、未病月間にあわせた関連イベントの実施[H27-29]参考資料</li> <li>・ 横浜銀行と神奈川県が連携し、「未病を改善する」取組みの情報発信を開始[H29]資料1-4</li> <li>・ 漢方医学における未病の学習システムの構築[H26-28]</li> <li>・ 足柄上病院「未病講座」の開催[H28]</li> <li>・ 「未病女子いやしのセミナー」（小田原市、大井町、山北町、箱根町）の実施[H28-29]</li> <li>・ 県西リハビリフェスタでの「未病改善と健康寿命延伸」に関する講演[H27-28]</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 未病いやしの里の駅の登録拡大、ホームページを活用した情報発信、地域交流イベントとの連携推進《未病いやしの里づくり推進費840万円、県西地域情報発信サイト運営費200万円》</li> <li>・ ME-BYO サミット神奈川2018の実施、未病月間の推進、未病コンセプト及び未病産業の普及推進</li> <li>・ 県西未病観光コンシェルジュの育成に向けた講座の開催《「県西未病観光コンシェルジュ」育成事業費270万円》</li> <li>・ 市町未病センターにおける企業による健康支援プログラムの実施支援</li> <li>・ 未病の認知度向上のためのフリーペーパーの発行（湯河原町）</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・未病月間等推進事業補助金を活用した「やまきた健康スポーツ大会」における未病のPR（山北町）[H28-29]</li> <li>・未病の認知度向上のためのフリーペーパーの発行（湯河原町）[H29]</li> <li>・大学と連携した女性の未病改善につながる講座の実施（横浜薬科大学）[H29]</li> </ul>	
--	--

資料  
1-6

## ②「未病がわかる」拠点形成プロジェクト

29年度までの実施内容	30年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>・未病バレー「BIOTOPIA」の提案募集と最優秀提案の決定、基本計画案の作成、県展示施設の展示物等の設計・制作・設置 [H27-29]</li> <li>・未病バレー「BIOTOPIA」を広くPRするイベント「ME-BYO フェスタ」等の開催 [H28-29]</li> <li>・県西地域内の拠点施設のネットワーク化に向けた調査 [H28]</li> <li>・未病センター設置の認証 11箇所（株カーブスジャパン（小田原市）、（学）国際学園（箱根町）、小田原市、南足柄市、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、湯河原町）[H27-29]</li> <li>・未病センター等を活用したライフスタイルの見直しの動機付け（市町）[H29]</li> <li>・未病バレー「BIOTOPIA」への玄関口の一つとなる新松田駅周辺エリアのポテンシャル及び県西地域波及効果の可能性調査（松田町）[H28]</li> <li>・県西地域のネットワーク化に向けた新松田駅周辺エリアのあるべき姿の構想、計画等（松田町）[H29]</li> <li>・織りなす柄が新たな絆を創出する「仮称：WEAVE MATSUDA」整備 ～文化・スポーツ・未病改善・国際交流機能を有した複合施設へのリノベーションによる賑わいある広域拠点づくり～</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未病バレー「BIOTOPIA」第1期オープン</li> <li>・未病バレー「BIOTOPIA」における県展示スペースの運営《未病バレー「ビオトピア」県展示スペース運営事業費 4,398万円》</li> <li>・未病バレー「BIOTOPIA」を広くPRするイベント等の開催</li> <li>・未病センター設置の認証</li> <li>・未病センター等を活用したライフスタイルの見直しの動機付け（市町）</li> <li>・既存施設を活用した未病改善、国際交流拠点（（仮称）WEAVE MATSUDA）の整備等（松田町）</li> <li>・県西地域のネットワーク化に向けた新松田駅周辺エリアの整備（松田町）</li> <li>・文化センターリノベーション（松田町）</li> <li>・未病センター「健康ステーション」を拠点とした健康教育イベントの実施（山北町）</li> <li>・未病いやしの里の駅である「瀬戸屋敷」の機能強化（開成町）</li> </ul>

<p>(松田町) [H28]資料 1-7</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存施設を活用した未病改善、国際交流拠点（仮称：Weave Matsuda）整備を通じた地域活性化（松田町） [H29] 資料 1-7</li> <li>・未病いやしの里の駅である「瀬戸屋敷」の機能強化（開成町） [H28-29] 資料 1-7</li> </ul>	
--	--

■ 未病を改善する

③「健康食生活」実践プロジェクト

29年度までの実施内容	30年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>・未病チェックシートを活用した食の提供事業の実施、薬膳をPRするパンフレットの作成 [H26-29]</li> <li>・未病チェックシートの多言語化 [H27]</li> <li>・医食農同源に係るPR、研究会の開催 [H26-27]</li> <li>・「未病女子いやしのセミナー」における大井町ご当地弁当等の提供・PR [H28]</li> <li>・未病いやしの里「食の駅」（70施設）による普及・広報の展開 [H26-29]</li> <li>・水産市場夕市の開催 [H27-28]</li> <li>・「北条一本抜器（カマスの調理を簡単にする器具）」を使った地場産のカマスの調理・食機会の提供 [H27-28]</li> <li>・大学と連携した乳幼児とその家族に対する未病を改善する食育の推進（小田原短期大学） [H28]資料 1-6</li> <li>・大学と連携した未病の改善を目的とするレシピ開発と地域への提案（小田原短期大学） [H29] 資料 1-6</li> <li>・大学と連携した発酵についての講座の実施及び地域資源と発酵技術を活用した商品開発（東京農業大学） [H29] 資料 1-6</li> <li>・下中玉ねぎと自然薯を活用した健康志向の新商品開発（榎田代吉右衛門本店） [H29]資料 1-1</li> <li>・民間との協働による適塩メニューの開発（小田原市） [H29]資料 1-7</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未病チェックシートを活用した食の提供事業の継続実施《未病いやしの里づくり推進費 840万円（再掲）》</li> <li>・未病いやしの里「食の駅」による普及・広報の展開</li> <li>・民間との協働による適塩メニューの開発（小田原市）</li> </ul>

#### ④ 薬用植物等利活用促進プロジェクト

29年度までの実施内容	30年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>・有識者の検討会において、普及可能な薬用植物等を選定[H26-27]</li> <li>・薬膳料理教室やレシピコンテストの実施、レシピ集の作成・配布[H27]</li> <li>・丸太の森における薬草栽培、薬草教室の実施（南足柄市）[H27-28]</li> <li>・大学と連携した柑橘類の機能性の実証（横浜薬科大学）[H28]</li> <li>・高ポリフェノール食材の活用（富士フィルム(株)）[H27-28]</li> <li>・薬膳料理用農産物の試験ほ場等における実証栽培[H28-29]</li> <li>・下中玉ねぎと自然薯を活用した健康志向の新商品開発（㈱田代吉右衛門本店）《再掲》[H29]資料 1-1</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬膳料理用農産物の試験ほ場等における実証栽培《薬膳料理用農産物実証栽培事業費 200 万円》</li> </ul>

#### ⑤ 特色ある農林水産物の新商品開発プロジェクト

29年度までの実施内容	30年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>・足柄茶を原料にした新商品のほうじ茶、紅茶の開発・発売[H26-27]</li> <li>・手軽に食べられる水産加工品の開発・普及・広報[H27-28]</li> <li>・6次産業化に向けた柑橘の新商品開発（フルーツソース、ジュース等）を支援[H27-29]</li> <li>・柑橘類等を素材にしたフローラルウォーターの製作・販売[H27-28]</li> <li>・大学と連携した柑橘類の機能性の実証（横浜薬科大学）《再掲》[H28]</li> <li>・県西地域の農産物を活用した未病を改善する商品開発[H29] 資料 1-8</li> <li>・市町における商品開発等の促進（市町）[H26-H29]</li> <li>・道の駅における地域資源を活用した新たな特産品開発の検討（南足柄市）[H27-28]</li> <li>・農産物（フェイジョア）の栽培技術向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町における商品開発等の促進（市町）</li> <li>・6次産業化に向けた柑橘、オリーブの新商品開発（ジュース、オイル、茶等）の支援</li> <li>・県西地域の農産物を活用した未病を改善する商品開発《県西地域未病資源活用促進事業費 1,020 万円》</li> <li>・道の駅における地域資源を活用した新たな特産品開発の検討（南足柄市）</li> <li>・農産物（フェイジョア）の栽培技術向上と6次産業による新たな商品開発（大井町）</li> <li>・オリーブの栽培及び加工食品開発の促進（山北町）</li> </ul>

<p>と6次産業による新たな商品開発（大井町）[H29]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オリーブの栽培及び加工食品開発の促進（山北町）[H26-29]</li> <li>・大学と連携した発酵についての講座の実施及び地域資源と発酵技術を活用した商品開発（東京農業大学）《再掲》[H29] <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料1-6</span></li> </ul>	
--	--

⑥ 農林水産物の販売促進プロジェクト

29年度までの実施内容	30年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>・農産物の新たなブランドモデルの構築 [H26-27]</li> <li>・生産者と消費者を結びつける流通ネットワークの構築 [H26-27]</li> <li>・水産市場夕市の開催《再掲》 [H27-28]</li> <li>・県西地域産農産物の販売促進ツールの作成、試食イベントの実施 [H28]</li> <li>・湘南ゴールド等の販路拡大の支援 [H26-29]</li> <li>・真鶴港の拠点となる里海 BASE の整備・活用 (真鶴町) [H26]</li> <li>・水産物等のブランド化の推進、消費拡大に向けたイベント等の実施 [H26]</li> <li>・大学と連携して地域の農産物を活用した食の魅力づくりを推進（昭和女子大学） [H27]</li> <li>・道の駅における農産物の出荷・販売手法・ルール of 検討（南足柄市） [H27-28]</li> <li>・県西地域で栽培されるレモンのブランド化の推進、消費拡大に向けたイベント等の実施 [H29]</li> <li>・地元特産品のブランド化及び地場産業の自走化支援（小田原市） [H29] <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料1-7</span></li> <li>・下中玉ねぎと自然薯を活用した健康志向の新商品開発（株田代吉右衛門本店）《再掲》 [H29] <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料1-1</span></li> <li>・地酒風呂の活用を通じた地産池消の推進（大井町商工振興会） [H29] <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料1-1</span></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・湘南ゴールド等の販路拡大の支援</li> <li>・地元特産品のブランド化及び地場産業の自走化支援（小田原市）</li> <li>・道の駅における農産物の出荷・販売手法・ルール of 検討（南足柄市）</li> <li>・真鶴港エリアの活性化の拠点となる里海 BASE の活用（真鶴町）</li> <li>・県西地域で栽培されるレモンのブランド化の推進、消費拡大に向けたイベント等の実施</li> </ul>

⑦ 農林水産業の基盤強化プロジェクト

29年度までの実施内容	30年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小田原漁港等の整備[H26-29]</li> <li>・農地中間管理機構の整備、農地中間管理事業の推進[H26-29]</li> <li>・鳥獣被害対策の推進[H26-29]</li> <li>・南足柄市内山地区ほ場整備の推進[H27-29]</li> <li>・シニア人材を活用した耕作放棄地の開墾・整備[H27-28]</li> <li>・道の駅における新たな担い手の育成に向けた農業振興方策の検討（南足柄市）[H27-28]</li> <li>・大学と連携した耕作放棄地の整備及びレモンの試行的植樹（慶應義塾大学）[H29]</li> </ul> <p>資料 1-6</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小田原漁港等の整備《小田原特定漁港漁場整備事業費 7 億 3,163 万円》</li> <li>・農地中間管理事業の推進</li> <li>・鳥獣被害対策の推進</li> <li>・ジビエ（野生鳥獣の食肉）の活用に向けた検討</li> <li>・南足柄市内山地区ほ場整備の推進</li> <li>・道の駅における新たな担い手の育成に向けた農業振興方策の検討（南足柄市）</li> <li>・オリーブ加工施設整備の検討（山北町）</li> </ul>

⑧ 楽しく歩く地域づくりプロジェクト

29年度までの実施内容	30年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>・東海道ウォーキングの推進[H26-27]</li> <li>・アプリケーションの開発と運用（南足柄市）[H26]</li> <li>・多様なニーズに対応できるウォーキングコースの検討、マップの作成(80 コース)[H26-29]</li> <li>・ウォーキングコースの整備推進[H27]</li> <li>・丸太の森における散策道の整備（南足柄市）[H27-28]</li> <li>・ウォーキングイベントの開催（小田原市）[H29]</li> <li>・里都まちスポーツイベント「ノルディック・ウォーク」の開催（中井町）[H29]</li> </ul> <p>資料 1-7</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポールウォーキングの普及促進（山北町）[H29]</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アプリケーションの運用（南足柄市）</li> <li>・新たなウォーキングコースやマップを活用したイベント等の検討</li> <li>・ウォーキングイベントの開催（小田原市）</li> <li>・ノルディック・ウォークの普及促進（中井町）</li> <li>・ポールウォーキングの普及促進（山北町）</li> <li>・ポールウォーキング自主サークル立ち上げに向けた調整（山北町）</li> </ul>

⑨ スポーツ普及促進プロジェクト

29年度までの実施内容	30年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>・パークゴルフ初心者講習会の開催、普及啓発リーフレットの作成[H26]</li> <li>・パークゴルフ普及推進事業（山北町）[H26-29]</li> <li>・チャレンジデーへの参加による住民のスポーツへの参加意識の醸成[H26-29]</li> <li>・年齢や障害の有無にかかわらず、誰もがスポーツをする、観る、支える「かながわパラスポーツ」の普及推進[H29]</li> <li>・ラグビーワールドカップ 2019<sup>TM</sup>、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた連携[H29]</li> <li>・県内の市町村、関係団体・機関等が一体となって、ラグビーワールドカップ 2019<sup>TM</sup>及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の機運醸成等の取組みを推進する組織「ラグビー・オリパラ神奈川応援団」を設置 [H28]</li> <li>・ラグビー日本代表チームの練習拠点を誘致し、小田原市を合宿地とする合意書を締結[H27]</li> <li>・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の事前キャンプについて、エリトリア国、ブータン王国及びモルディブ共和国と協定を締結[H27-29]</li> <li>・小田原みなとまつりにおいて、セーリング出張型体験会を実施[H29]</li> <li>・山北つぶらの公園の整備推進 [H26-29]</li> <li>・未病いやしの里「運動の駅」（37施設）による普及・広報の展開 [H26-29]</li> <li>・ME-BYO 対策健康遊具整備（湯河原町）[H28-29]</li> <li>・未病改善に向けたスポーツイベント開催（大井町、湯河原町）[H28-29]</li> <li>・通信機能付き活動量計や体組成計を活用したカラダの状態の見える化システムの整備・活用（開成町） [H28-29]</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ラグビーワールドカップ 2019<sup>TM</sup>、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた連携</li> <li>・チャレンジデーへの参加による住民のスポーツへの参加意識の醸成</li> <li>・年齢や障害の有無にかかわらず、誰もがスポーツをする、観る、支える「かながわパラスポーツ」の普及推進</li> <li>・ラグビーワールドカップ 2019<sup>TM</sup>、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の機運醸成等に資する事業を実施する市町村（政令市を除く）に対して補助</li> <li>・山北つぶらの公園、おだわら諏訪の原公園の整備推進、恩賜箱根公園の施設改修の実施</li> <li>・未病いやしの里「運動の駅」による普及・広報の展開</li> <li>・スポーツ振興を通じた「交流」の創出と地域活性化（小田原市）</li> <li>・未病改善に向けたスポーツイベント開催（大井町、湯河原町）</li> <li>・パークゴルフ普及推進事業（山北町）</li> <li>・やまきた健康スポーツ大会の開催（山北町）</li> <li>・全国的なスポーツイベントの開催（カヌーマラソン IN 丹沢湖、丹沢湖ハーフマラソン大会）（山北町）</li> <li>・健康福祉センター（さくらの湯）を拠点としたランニングポイントサービスの実施（山北町）</li> <li>・未病見える化コーナーを活用した運動推進事業（測定結果を踏まえた運動指導）の展開（開成町）</li> <li>・健康遊具活用プログラムの開発（箱根町）</li> <li>・ME-BYO 対策健康遊具整備（湯河原町）</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ実践を支援するためのスポーツ講座の実施（開成町） [H28]</li> <li>・スポーツ振興を通じた「交流」の創出と地域活性化（小田原市） [H29]</li> <li>・やまきた健康スポーツ大会の開催（山北町） [H26-29]</li> <li>・全国的なスポーツイベントの開催 （カヌーマラソン IN 丹沢湖、丹沢湖ハーフマラソン大会）（山北町） [H26-29]</li> <li>・健康福祉センター（さくらの湯）を拠点としたランニングポイントサービスの実施（山北町） [H29]</li> <li>・健康遊具の設置（箱根町） [H28]</li> <li>・「運動の駅」湯河原海浜公園の拡充（湯河原町） [H29]</li> <li>・県西地域在住高齢者に対する抗酸化陶板浴と運動を活用した「未病の改善」への取組（株ダイナシティ） [H29] <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料 1-1</span></li> <li>・里山や地域材等の魅力を活用したサイクルスポーツの普及促進（株T-FORESTRY） [H29] <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料 1-1</span></li> </ul>	
--	--

⑩ 農と結びつきたくらしの提案プロジェクト

29年度までの実施内容	30年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市住民が気軽に「農」を体験できるサポート付き農園の設置準備・開設・運営 [H26-29]</li> <li>・地域内の市民農園に係るプロモーション [H28-29]</li> <li>・シニア人材を活用した耕作放棄地の開墾・整備&lt;&lt;再掲&gt;&gt; [H27-28]</li> <li>・大学と連携した「農家高齢者の未病改善」を目指す滞在型農業体験事業（横浜国立大学） [H29] <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料 1-6</span></li> <li>・新規就農者、定年帰農者を雇用した法人等への補助（小田原市） [H29]</li> <li>・食と農業体験交流（民泊）の促進（大井町） [H29]</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サポート付き農園の運営</li> <li>・地域内の市民農園に係るプロモーション</li> <li>・食と農業体験交流（民泊）の促進（大井町）</li> <li>・新規就農者、定年帰農者を雇用した法人等への補助（小田原市）</li> </ul>



⑪ 温泉の魅力アピールプロジェクト

29年度までの実施内容	30年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>・国民保養温泉地の指定（箱根・芦之湯温泉）[H27]</li> <li>・分かりやすい温泉表示手法の作成・掲出、温泉の効能等の情報発信の推進[H26-29]</li> <li>・温泉泥及び薬膳食の開発（湯河原町）[H26]</li> <li>・地域資源を活用した現代版湯治プランの開発（湯河原町）[H27-28]</li> <li>・温泉泥を活用した未病改善ツーリズムの推進（湯河原町）[H29]</li> <li>・「かながわ女性の健康・未病フェア IN えびな 2017」での、女性の未病改善と温泉をテーマにしたセミナーで「未病女子カラダめぐり改善プチ旅」リーフレットを受講者へ配布 [H28-29]</li> <li>・未病いやしの里「湯の駅」（45 施設）による普及・広報の展開 [H26-29]</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国民保養温泉地の事業展開（箱根町）</li> <li>・温泉の効能等の情報発信の推進</li> <li>・温泉泥を活用した未病改善ツーリズムの推進（湯河原町）</li> <li>・未病いやしの里「湯の駅」による普及・広報の展開</li> </ul>

⑫ 森林の活用促進プロジェクト

29年度までの実施内容	30年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林セラピー事業の展開に向けた散策道の整備による森林浴セラピーの促進（山北町、箱根町）[H26-29]</li> <li>・新たな森林セラピーコースの調査検討（山北町）[H29] <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料 1-7</span></li> <li>・丸太の森の癒しのエリアの整備（南足柄市）[H27-28]</li> <li>・魚つき林のアピールと森の駅 - ケープ真鶴の再生（真鶴町）[H27-28] <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料 1-7</span></li> <li>・はこじよによる森をフィールドにした未病の普及啓発（箱根町）[H27-28]</li> <li>・「未病いやしの里の駅（森のふれあい館）」での森林セラピー基地としての機能強化（箱根町）[H28-29] <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料 1-7</span></li> <li>・大学との連携による森林資源を活用した交流イベントの開催（横浜国立大学大学院）[H27]</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・森林セラピー基地の魅力向上（山北町、箱根町）</li> <li>・新たな森林セラピーコースの調査検討及び設定（山北町）</li> <li>・「未病いやしの里の駅（森のふれあい館）」での森林セラピー基地としての魅力向上（箱根町）</li> <li>・未病いやしの里「森の駅」による普及・広報の展開</li> <li>・やまなみ五湖水源地域交流の里づくり計画に基づく川崎市との水源交流事業（山北町）</li> <li>・水源地域交流の里事業による、上下流自治体間交流事業等の実施（山北町）</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・未病いやしの里「森の駅」(26 施設) による普及・広報の展開 [H26-29]</li> <li>・県職員を対象とした「森林を活用した未病対策～ストレスを抱える人のメンタルヘルスケア～」事業の実施[H28]</li> <li>・やまなみ五湖水源地域交流の里づくり計画に基づく川崎市との水源交流事業(山北町) [H26-29]</li> <li>・水源地域交流の里事業による、上下流自治体間交流事業等の実施(山北町) [H26-29]</li> <li>・里山や地域材等の魅力を活用したサイクリスポートの普及促進(株T-FORESTRY) &lt;&lt;再掲&gt;&gt; [H29] <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料 1-1</span></li> </ul>	
--	--

■ 未病でつなぐ地域の活性化

⑬ 産業の集積促進プロジェクト

29 年度までの実施内容	30 年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>・未病産業の普及推進[H26-29]</li> <li>・植物工場を拠点とした地域活性化モデル事業の実施[H26-H27]</li> <li>・農作業受託企業と農家とのコーディネート[H27-29]</li> <li>・環境影響評価の面積用件等の規制を緩和 [H26]</li> <li>・未病バレー「BIOTOPIA」への未病関連産業集積支援事業(大井町) [H28-29]</li> <li>・平山工業用地及び丸山地区への企業誘致促進(山北町) [H26-29]</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未病産業の市場拡大</li> <li>・未病バレー「BIOTOPIA」を拠点とした新たな展開の検討</li> <li>・未病バレー「BIOTOPIA」への未病関連産業集積支援事業(大井町)</li> <li>・平山工業用地及び丸山地区への企業誘致促進(山北町)</li> </ul>

⑭ 地域の魅力を体感する観光開発プロジェクト

29 年度までの実施内容	30 年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティサイクルの導入・運営(12 箇所) [H27-29] <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">資料 1-5</span></li> <li>・バイクラックや工具を備えた「自転車の駅」(49 施設) の設置、運営[H27-29]</li> <li>・サイクリングロードの整備(小田原市) [H29]</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コミュニティサイクルの運営</li> <li>・「自転車の駅」の運営</li> <li>・サイクリングロードの活用(小田原市)</li> <li>・大学と連携した取組みの企画・推進《県西地域大学連携事業費 900 万円》</li> <li>・温泉泥を活用した未病改善ツーリズムの</li> </ul>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学と連携した新たなツーリズム等の企画・推進（神奈川工科大学、帝京大学、東海大学）[H27]</li> <li>・大学と連携した「未病に係わる観光体験」の情報発信（東海大学）《再掲》[H28]</li> <li>・「未病を改善する」ツーリズムに係る検討推進体制の構築、モデルツアー等の企画及び実施[H26-28]</li> <li>・韓国の著名漫画家や駐日大使館の外交官などを対象にしたモニターツアーの実施[H26-27]</li> <li>・外国人をターゲットとした「未病を改善する」モデルツアーの造成、実施[H28]</li> <li>・未病観光コンシェルジュの配置による地域観光資源のPR（大井町）[H29]</li> <li>・洒水の滝遊歩道整備に向けた検討（山北町）[H26-29]</li> <li>・「未病女子カラダのめぐり改善プチ旅」リーフレットの作成・配付[H28-29]</li> <li>・地域資源を活用した現代版湯治プランの開発（湯河原町）《再掲》[H27-28]</li> <li>・温泉泥を活用した未病改善ツーリズムの推進（湯河原町）《再掲》[H29]</li> <li>・（仮称）ゆがわら道の駅における地域資源の活性化と未病の情報発信（湯河原町）[H29]</li> <li>・新たな「着地型旅行商品」の展開（小田原箱根商工会議所）[H27-28]</li> <li>・道の駅の運営体制の確立に向けた検討（南足柄市）[H27-29]資料1-7</li> <li>・ジオパークの要素を取り入れたアプリ開発（箱根町）[H28]資料1-7</li> <li>・ジオガイド養成講座の開催（箱根ジオパーク推進協議会）[H29]資料1-7</li> <li>・ジオアプリを活用したジオツアーの企画、準備（箱根ジオパーク推進協議会）[H29]資料1-7</li> <li>・大学と連携した未病改善につながる観光</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>推進（湯河原町）《再掲》</li> <li>・地域資源のネットワーク化《県西地域ネットワーク強化推進事業費 500 万円》</li> <li>・民間と連携した取組みの企画・推進《県西地域未病資源活用促進事業費 1,020 万円（再掲）》</li> <li>・洒水の滝遊歩道整備に向けた設計業務《地域振興施設等整備事業費 2,090 万円》（県企業庁、山北町）</li> <li>・道の駅の運営体制の確立に向けた検討（南足柄市）</li> <li>・未病観光コンシェルジュの配置による地域観光資源のPR（大井町）</li> <li>・ジオアプリを活用したツアー実施（箱根ジオパーク推進協議会）</li> <li>・ジオガイド養成講座の開催（箱根ジオパーク推進協議会）</li> <li>・（仮称）ゆがわら道の駅における地域資源の活性化と未病の情報発信（湯河原町）</li> </ul>
--	--

<p>の実証体験およびモデルプラン提案(東海大学) [H29] <b>資料 1-6</b></p> <p>・ 県西地域の「未病を改善する」拠点の連携による誘客促進事業の実施 [H29] <b>資料 1-2</b></p>	
--	--

⑮ 新たなまちの形成促進プロジェクト

29年度までの実施内容	30年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>ME-BYO タウンの形成に向けた調査 [H26-29]</li> <li>湯河原町における研究開発プロジェクト「未病に取り組む多世代共創コミュニティの形成と有効性検証」の推進 [H26-29]</li> <li>横浜銀行と市町が連携し、「未病の改善」につながる金融商品の取扱いを実施 [H28-29] <b>資料 1-3</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ME-BYO タウンの形成に向けた調査</li> <li>湯河原町における研究開発プロジェクト「未病に取り組む多世代共創コミュニティの形成と有効性検証」の推進</li> </ul>

⑯ まちをつなげる交通ネットワーク整備推進プロジェクト

29年度までの実施内容	30年度の予定
<ul style="list-style-type: none"> <li>新東名高速道路の整備の促進 [H26-29]</li> <li>新東名高速道路（仮称）山北スマートIC採択（山北町） [H26]</li> <li>新東名高速道路（仮称）山北スマートICの整備推進（山北町） [H26-29]</li> <li>南箱道路、広域農道小田原湯河原線など地域交通ネットワークの形成に向けた整備の推進 [H26-29]</li> <li>西湘バイパス西側の小田原箱根道路の4車線化 [H26]</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新東名高速道路の整備の促進</li> <li>新東名高速道路（仮称）山北スマートICの整備推進（山北町）</li> <li>南箱道路、広域農道小田原湯河原線など地域交通ネットワークの形成に向けた整備の推進《地域交通ネットワーク 30億8,423千円》</li> </ul>